

講義日程・時間

8月22日 木曜日

6時間

1. 授業科目名	【選択】外国にルーツのある子どもの教育①(児童生徒理解)		
2. 担当教員名	臼井 智美		
3. 授業の概要	<p>公立学校に在籍する外国にルーツのある子どもの教育について、実践事例を通して指導上の留意点を理解する。特に、次の2点について理解を深める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもの言語的・文化的多様性の実際を知り、外国にルーツのある子どもの教育において、多様性に応じた指導ができるために、教員が留意する点を知る。</li> <li>2. 子どもが学校生活で抱えるさまざまなつまづきとその要因を知り、適切な支援方法を知る。</li> </ol>		
4. 到達目標	<p>外国にルーツのある子どもなど、言語的・文化的背景が多様な子どもに応じた指導ができるように、子ども理解の視点を獲得し学級経営に活かす方法を考えることができる。</p>		
5. 授業内容・授業方法等	コマ	授業内容	授業方法
	1	学校の「多文化」化の現状	講義
	2	子どもの言語的・文化的多様性	講義
	3	外国にルーツのある子どもの「つまづき」の多様な原因や背景	講義
	4	日本人と外国人がともに学ぶ学級・学校の様子 試験	講義、試験
6. テキスト・参考文献等	<p>・臼井智美著『学級担任のための外国人児童生徒サポートマニュアル』明治図書、2014年          ・三木市外国人児童生徒に対する指導推進委員会『学級担任必携 外国人の子どものための指導支援ハンドブック』(電子ブック:  <a href="http://educa.miki.ed.jp/sidousien/obj/_SWF_Window.html?mode=1062">http://educa.miki.ed.jp/sidousien/obj/_SWF_Window.html?mode=1062</a>)</p>		
7. 成績、評価方法・基準	講義の最終40分程度を使って筆記試験を実施する。		
8・特記事項			

講義日程・時間

8月 23 日 金 曜日

6 時間

1. 授業科目名	【選択】外国にルーツのある子どもの教育②(教科指導型日本語指導)		
2. 担当教員名	臼井 智美		
3. 授業の概要	<p>公立学校に在籍する外国にルーツのある子どもの教育において、学級担任や教科担任が担う役割について、授業づくりの場面に焦点化して考える。特に、在籍学級で行われる教科学習についていける日本語力と学力の両方の獲得を図る指導法である教科指導型日本語指導について、実践例(指導事例、指導案例)を踏まえて、具体的に理解を深める。</p>		
4. 到達目標	<p>外国にルーツのある子どもなど、言語的・文化的背景が多様な子どもに応じた指導ができるように、教科指導上の留意点を知り、これまでの教科指導案の改善を図ることができる。</p>		
5. 授業内容・授業方法等	コマ	授業内容	授業方法
	1	学級担任・教科担任が担う役割1 (教科指導型日本語指導 概論)	講義
	2	学級担任・教科担任が担う役割2 (教科指導型日本語指導 各論)	講義
	3	外国にルーツのある子どもの教育における指導関係者の役割 (在籍学級と日本語指導教室との役割分担)	講義
	4	日本人と外国人がともに学ぶ学級づくりの方法と留意点 試験	討議、試験
6. テキスト・参考文献等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臼井智美著『学級担任のための外国人児童生徒サポートマニュアル』明治図書、2014年</li> <li>・臼井智美編著『イチからはじめる外国人の子どもの教育』教育開発研究所、2009年</li> </ul>		
7. 成績、評価方法・基準	講義の最終40分程度を使って筆記試験を実施する。		
8・特記事項	<p>受講者自身の授業に関する学習指導案を持参すること。必ずしも外国にルーツのある児童生徒を対象にしたものでなくて良い。在籍学級か日本語指導教室かの別は不問。教科・領域、学年等も不問。略案でないほうが望ましい。</p>		